

日興ロックフェラー・ グローバル・エクイティ・ファンド

中長期で株式投資を行なうことの有効性

※ロックフェラーは、ロックフェラー・アンド・カンパニー・インクのサービス商標であり、認可を得た上で使用しています。

英国のEU(欧州連合)離脱の是非を問う国民投票において、離脱派が勝利したことを受け、金融市場は、変動の大きな展開となっています。過去を振り返ると、株式市場は、リーマン・ショックなどさまざまな危機などにさらされながらも、その後、投資家心理の落ち着きや先行き不透明感の和らぎなどとともに、大きく回復をみせてきました。本レポートでは、当ファンドの類似ファンドの過去のパフォーマンス、および、当ファンドの設定来のパフォーマンスの要因分解などをご紹介します。

大きな下落を幾度も乗り越えてきた世界株式市場

＜世界株式(米ドルベース)の推移＞
(1990年1月初～2016年7月8日)



世界株式: MSCI ACワールド指数(米ドルベース、プライスリターン)
上記指数は当ファンドのベンチマークではありません。

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド」へのご理解を高めたいことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

当ファンドと実質的に同様の運用戦略を用いるロックフェラー社の既存ファンド(以下、類似ファンド)の状況をご紹介します。

ご参考

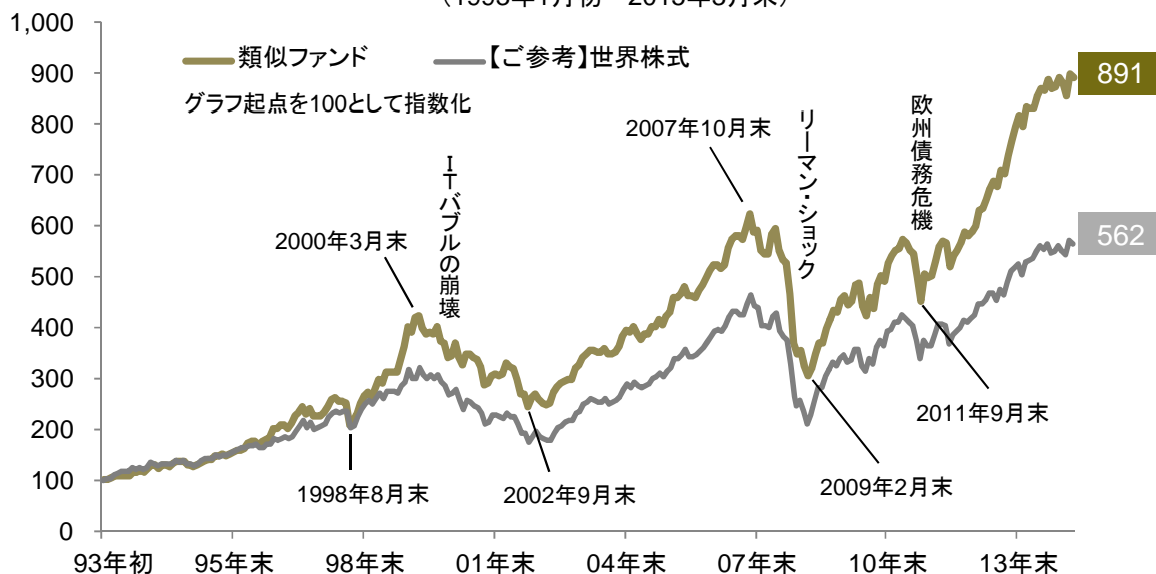
類似ファンド*の運用実績

20年超の運用での優れたパフォーマンス

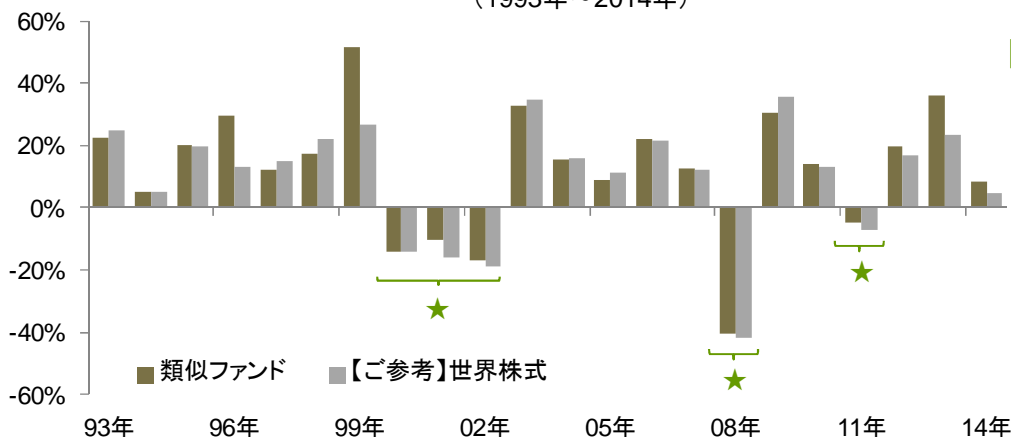
類似ファンドは、20年超の運用実績を有し、これまで世界株式を大きく上回る優れたパフォーマンスを実現してきました。

* 同ファンドが属する、GIPS(国際投資パフォーマンス基準)の定義に基づくコンポジットデータを使用しています。

＜類似ファンドのパフォーマンス(米ドルベース)＞
(1993年1月初～2015年3月末)



＜類似ファンドの年次リターン(米ドルベース)＞
(1993年～2014年)



【★の箇所について】

類似ファンドのパフォーマンスを年次リターンで見ると、ITバブルの崩壊、リーマン・ショック、欧州債務危機といった下落局面では、世界株式と同程度の下落にとどまってきました。

世界株式: MSCI ACワールド指数(米ドルベース、トータルリターン)

※類似ファンドのパフォーマンスは信託報酬、税金等控除前のものです。

※上記指数は当ファンドのベンチマークではありません。

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

当資料では、当ファンドと実質的に同様の運用戦略を用いるロックフェラー社の既存ファンドを「類似ファンド」と呼び、ご参考情報として掲載しています。ただし、当ファンド(2015年6月設定)が類似ファンドと同様のリターンやリスクを達成することを約束するものではありません。また、当ファンドは円建てである一方、類似ファンドは米ドル建てという違いがあるほか、投資形態、信託報酬率、運用資産の規模、設定・解約に伴う資金流出入額なども異なるため将来の運用成果も異なります。当ファンドの運用状況および運用実績については、適時開示資料をあわせてご確認ください。当ファンドの設定来パフォーマンスについては、4ページをご確認ください。

※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

当ファンドと実質的に同様の運用戦略を用いるロックフェラー社の既存ファンド(以下、類似ファンド)の状況をご紹介します。

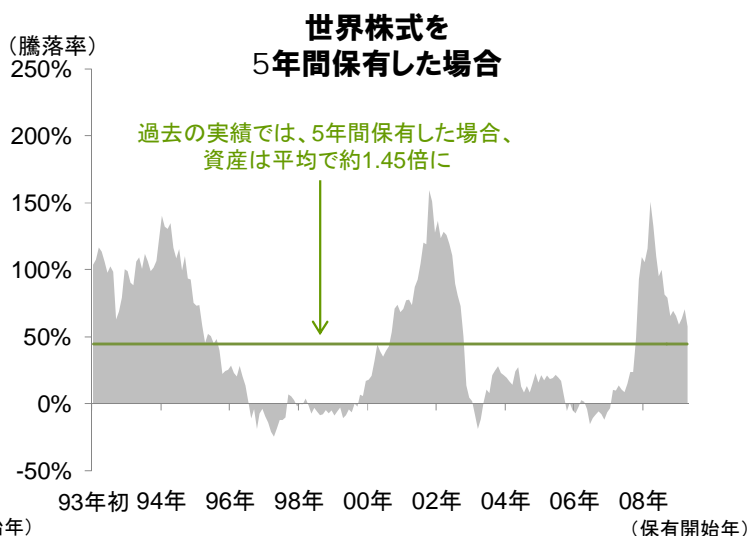
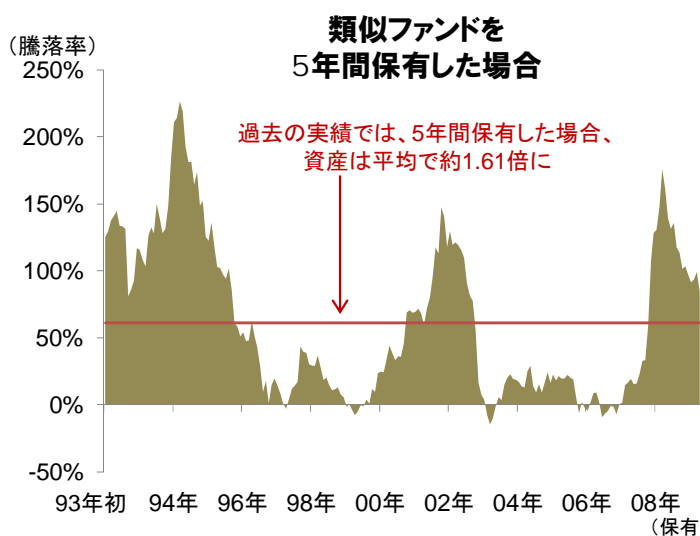
ご参考

類似ファンドの運用実績

長期保有により、株式市場を上回る可能性が高まる

類似ファンドは、中長期(3~5年)で目覚ましい投資成果につながる銘柄を発掘し、そうした銘柄を中心にポートフォリオを構築しています。類似ファンドを5年間保有した場合、世界株式を平均的に上回るリターンとなりました。

＜類似ファンド(米ドルベース)を5年間保有した場合**のリターン＞
(1993年1月初~2015年3月末)



** 例えば、2007年3月末から投資を開始し5年間保有した場合は、2012年3月末までの期間騰落率を算出しています。

	類似ファンド	世界株式
最大リターン	226%	160%
最小リターン	-15%	-24%
プラスリターンの割合 (①÷③)	90%	77%
①プラスリターンだった個数	187	160
②マイナスリターンだった個数	21	48
③データ個数	208	208

世界株式: MSCI ACワールド指数(米ドルベース、トータルリターン)
※類似ファンドのパフォーマンスは信託報酬、税金等控除前のものです。
※上記指数は当ファンドのベンチマークではありません。

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

当資料では、当ファンドと実質的に同様の運用戦略を用いるロックフェラー社の既存ファンドを「類似ファンド」と呼び、ご参考情報として掲載しています。ただし、当ファンド(2015年6月設定)が類似ファンドと同様のリターンやリスクを達成することを約束するものではありません。また、当ファンドは円建てである一方、類似ファンドは米ドル建てという違いがあるほか、投資形態、信託報酬率、運用資産の規模、設定・解約に伴う資金流出入額なども異なるため将来の運用成果も異なります。当ファンドの運用状況および運用実績については、適時開示資料をあわせてご確認ください。当ファンドの設定来パフォーマンスについては、4ページをご確認ください。

※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

当ファンドの設定来パフォーマンス

当ファンドのパフォーマンスは設定以降、下落基調となっています。要因分解をみると、株式市場の下落とともに、通貨の下落が基準価額の下押し要因となっています。当ファンドでは、3～5年程度で目覚ましい投資成果につながると見込まれる銘柄を発掘し、そうした銘柄を中心にポートフォリオを構築することをめざしています。

＜基準価額の推移＞

(2015年6月23日(設定日)～2016年7月8日)



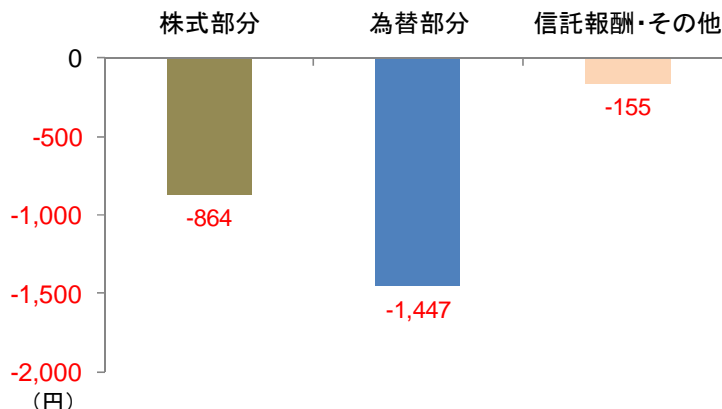
※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。
 ※世界株式(円換算ベース)は、MSCI ACワールド指数(米ドルベース、プライスリターン)を日興アセットマネジメントが円換算しています。
 ※MSCI ACワールド指数は、基準価額の算出方法に対応させるため、前営業日の値を使用しています。
 ※世界株式は、設定日を10,000として指数化しています。
 ※上記指数は当ファンドのベンチマークではありません。

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

＜設定来の基準価額騰落の要因分解＞

(2015年6月23日(設定日)～2016年6月30日)

基準価額の変動額	
設定日	10,000 円
2016年6月30日	7,535 円
変動額	-2,465 円



※基準価額の要因分解は概算値であり、傾向を知るために算出した参考値であることにご留意ください。
 ※要因分解データは、四捨五入の関係で合計が一致しないことがあります。
 ※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。

※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ファンドの特色

1 世界の株式を投資対象とし、国や地域にとらわれず、魅力的と判断されるテーマや銘柄を広く追求します。

2 富裕層の資産運用で実績を積み重ねてきたロックフェラー社が運用を担当します。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用ができない場合があります。

お申込みに際しての留意事項

■ リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様へ帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】
【有価証券の貸付などにおけるリスク】

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

■ その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様へ「日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド」へのご理解を高めることを目的として日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様へ帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などをSMBC日興証券よりお渡ししますので、内容を必ずご確認くださいのうえ、お客様ご自身でご判断ください。

■当資料は、投資者の皆様へ「日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド」へのご理解を高めることを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

お 申 込 め ち

商品分類	追加型投信／内外／株式
ご購入単位	分配金再投資コース (新規購入時)10万円以上1円単位 (追加購入時)1万円以上1円単位 分配金受取りコース (新規購入時)10万口以上1万口単位 (追加購入時)1万口単位 ※別に定める場合はこの限りではありません。
ご購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
ご購入不可日	購入申込日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入のお申込みの受付は行ないません。 ※詳しくは、SMBC日興証券にお問い合わせください。
信託期間	2025年5月20日まで(2015年6月23日設定)
決算日	毎年5月20日(休業日の場合は翌営業日)
ご換金不可日	換金請求日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、換金請求の受付は行ないません。 ※詳しくは、SMBC日興証券にお問い合わせください。
ご換金代金のお支払い	原則として、換金請求受付日から起算して6営業日目からお支払いします。

委 託 会 社 、 そ の 他 関 係 法 人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 日本証券業協会
投資顧問会社	ロックフェラー・アンド・カンパニー・インク
受託会社	三井住友信託銀行株式会社(再信託受託会社: 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)
販売会社	SMBC日興証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号 加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

手数料等の概要

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

<お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

<p>購入時 手数料</p>	<p>SMBC日興証券での購入時手数料率は以下の通りです。 購入価額に、購入口数、購入時手数料率を乗じて得た額です。購入時手数料率はお申込金額に応じて下記のように変わります。 (お申込金額はお申込代金に購入時手数料(税込)を加えて得た額です。)</p> <p>1億円未満…………… 3.24%(税抜3.00%) 1億円以上5億円未満…………… 1.62%(税抜1.50%) 5億円以上10億円未満…………… 0.81%(税抜0.75%) 10億円以上…………… 0.54%(税抜0.50%)</p> <p>※別に定める場合はこの限りではありません。</p> <p>【ご注意ください】</p> <p><分配金受取りコースの購入時手数料></p> <p>購入時手数料は、購入価額に、購入口数、購入時手数料率を乗じて計算します。 例えば100万口の口数指定でご購入いただく場合、1万口当たり基準価額が10,000円、購入時手数料率が3.24%(税込)とすると、 購入時手数料=100万口×10,000円÷10,000×3.24%=32,400円となり、 合計1,032,400円をお支払いいただくこととなります。</p> <p><分配金再投資コースの購入時手数料></p> <p>購入時手数料は、購入価額に、購入口数、購入時手数料率を乗じて計算します。 例えば、お支払いいただく金額が100万円の場合、100万円の中から購入時手数料(税込)をいただきますので、100万円全額が当該投資信託のご購入金額となるものではありません。</p>
<p>換金手数料</p>	<p>ありません。</p>
<p>信託財産 留保額</p>	<p>ありません。</p>

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

<p>信託報酬</p>	<p>純資産総額に対して年率1.7064%(税抜1.58%)を乗じて得た額</p>
<p>その他費用</p>	<p>目論見書などの作成・交付および計理等の業務にかかる費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。</p> <p>組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息、立替金の利息および貸付有価証券関連報酬(有価証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品貸料に0.54(税抜0.5)を乗じて得た額)などについては、その都度、信託財産から支払われます。</p> <p>※組入有価証券の売買委託手数料などは、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。</p>

※ 当ファンドの手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することはできません。

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。